

平成 24 年度 学校関係者評価の結果報告書（2 学期分）

I 学校関係者による評価

（回収率：96 %）

上段の太い数字（2 学期）

下段の細い数字（1 学期）

（ A：当てはまる B：やや当てはまる C：あまり当てはまらない D：当てはまらない ）

	評価項目	A評価	B評価	C評価	D評価
1	子どもさんは、楽しく幼稚園に通っている。	73% (71)	27 (19)	0% (10)	0% (0)
2	子どもさんは、友達と仲良く遊んでいる。	77 (57)	23 (38)	0 (5)	0 (0)
3	子どもさんは、幼稚園から出された課題を、自分なりの力でやり遂げようとしている。	69 (55)	27 (40)	4 (5)	0 (0)
4	幼稚園は、教育方針や園行事などについてわかりやすく伝えている。	50 (48)	46 (43)	4 (9)	0 (0)
5	子ども一人一人が大切にされ、認められる幼稚園になっている。	46 (57)	46 (38)	8 (5)	0 (0)
6	幼稚園は、保護者の方の協力や場を生かした保育・教育を行なっている。	54 (62)	46 (38)	0 (0)	0 (0)
7	幼稚園は、園内の清掃や整理整頓に努め、子ども達が気持ちよく園生活が送れるよう心掛けている。	81 (90)	19 (10)	0 (0)	0 (0)
8	幼稚園は、子ども達の安全に配慮した運営を行なっている。	65 (76)	35 (24)	0 (0)	0 (0)

II 別添の「平成 24 年度 教職員の自己評価集計結果とその考察（2 学期分）」についての学校関係者の主な感想・意見等

- ・ 全体的にD評価はほとんどなく、A評価やB評価がとても増えていたので、前回からの改善が目に見えてわかり良かったです。特に、I、IIの子どもに対するところにA評価が増えて安心しました。
- ・ 自己評価をしていただき、出来ていない部分は次に生かすということを繰り返していくことが大切だと思いますので、ぜひ今後も継続願います。
- ・ 私は、先生方のご指導に満足しています。自己評価では、反省すると回答している先生方が大勢みえて、皆さん向上心があって逆に見習わなければいけないと思いました。
- ・ 自己評価になると、ご自身にA評価はなかなかつけにくいと思います。全項目「B評価」が多かったような気がするのですが、どうすれば「A評価」となるのかの改善案があれば報告いただきたいです。
- ・ 1学期の評価に比べ、全体的に評価が上がっているので、意識をして改善に向かっているのがわかります。また、園内は清掃など、いつも行き届いていて気持ちがよいです。

- ・前回に比べ全体的に自己評価が上がっていることを嬉しく思います。後は、今後どのようにして向上させていくかが重要ではないでしょうか。「地域や自然や社会との関わり」や「研修と研究」については、先生個人というよりは園全体で考えていくべきことで、園の方針によって変わってくると思うので、自己評価は難しいのではないかと思います。
- ・保育者同士の協力や連携の項目について、学年やクラスに関係なく、子どもが困っている時など、適切な対応をしてほしいです。
- ・全体的にC評価・D評価が減り、先生方の自己評価が上がってきたことは、良いことだと思います。A評価が増えたことも保護者としては安心につながります。ただ、もう少し自信を持ってA評価を付けていただけるよう、先生方にはさらなる努力をしていただければと思います。個人的には、先生方の評価は、先生方の自己評価よりも上です。
- ・全体的には、前期に比べ著しい改善が窺えます。特に、Ⅰ 保育のあり方・幼児への対応について、Ⅱ 保護者への対応については、C・D評価からA・B評価へ大きくステップアップしていると見受けられます。D評価のところは少しありますが、さらに改善できるように今後もPDCAのサイクルを回して、スパイラルアップに繋げてください。
- ・先生たちには、いつも感謝の気持ちで一杯です。子どもの悩みもいつも親身になって聞いていただいている、とても安心しています。
- ・全体的に前学期に比べ改善されている項目が多いのは良いと思いますが、A評価・B評価合わせての考察になっているのが少し気になります。例えば、「自分の保育の在り方や悩みを他の保育者や主任、園長に相談する」は、A評価23%とB評価69%を合わせて92%（14%増）と改善されたとなっています。確かに合わせれば92%と高い評価ですし、自己評価なのでB評価が多くなるのもわかりますが、「後、何をどうすれば自信を持ってA評価を選べるのか」ということも引き続き話し合いや指導をしていただけると嬉しく思います。
- ・1学期と比べ、C評価とD評価が少なくなっていることに安心しました。特に園の教育方針や教育目標を理解するの項目で、C評価とD評価の両方とも0%というのが嬉しく思いました。一つの方角に向かって考えがまとまってきたのでしょうか。今後の発展が楽しみです。
- ・C評価とD評価が格段に減り、先生方も余裕を持って保育に当たられているということがよく分かりました。（1学期と比べて子ども達も園生活になじみ、その分、先生方にも余裕が生まれたのでしょうか。）
- ・全体的にA評価、B評価が増えて、よい評価結果になったと思います。また、園の方針で薄着をしているお陰であまり風邪をひかなくなり、欠席数が減りました。
- ・1学期より2学期の方が評価が上がっていてすごくいい事だと思います。朝など、体調など心配な事を先生に話すと、帰りにはきちんと「今日はこうでしたよ」と話をしてくれるので、毎日安心して幼稚園や先生方をお願いすることができ感謝しています。
- ・短い間に多くの事が改善されており、先生方が問題のある点に対して常に真剣に考えられていることが分かり、安心しました。

Ⅲ その他、本園の教育についての学校関係者の主な意見等

- ・先生達と過ごしている園での子どもは、先生から教えてもらえると頑張っているんだなと思えてすごく良かったです。親としては、子どもの欠点に目が行ってしまいがちですが、良いところや出来ることを伸ばそうと考えて接してもらっているのでとても感謝しています。
- ・来年度の入園児の上ぐつが変更になると聞きました。正直、金額を聞いて高いと感じました。サイズアウトになり何足も購入しなくてはならないので、もう少し価格が安ければ負担にならないのではと思いました。
- ・藤幼稚園の先生方は、愛情を持って子どもと接し、一生懸命に保育・教育していてとても素晴らしいと思います。親としても安心して子どもに預けられます。ただ、その熱心さ故に大きな行事の前には、余裕のなくなっている先生もみられます。また、子どもの中には、つらい思いをしている子どももいます。どんな時でも、子どもの気持ちに心を寄せてあげられる余裕を持って指導していただければと思います。
- ・園からもらうものだけでは、行事の内容等が、たまにわかりにくい時があります。他の保護者の方に聞いてわかるときもあるので、全くわからない者が読んでもわかるものにしていただけると助かります。
- ・子どもが毎日、本当に楽しそうに通園できているのは、担任の先生をはじめ諸先生方の子どもへの接し方が丁寧だからこそ、楽しい毎日が送れるのだと感じています。そっと見守りつつ、ダメなことは注意してくれるというのが子どもを成長させているのでしょうね。園長先生が雨の日も雪の日も出迎えてくださるのも、本当に嬉しいです。いつもありがとうございます。
- ・園の教育とは直接関係ないのですが、最近、車での送迎ルールが守られていない保護者が多いように思います（通園時間帯に園正面の道路を平然と車で通っていく方）。再度、お便りかメールでもよいので、通達を出していただけないでしょうか。自転車や歩きで通園時に何度か危ない思いをしました。
- ・園の方針等をわかりやすく伝えていただいているので、安心して子どもを通わせることができます。
- ・バス通園のためか毎日と言っていい程、子どもの些細な事を連絡ノートに書いてくださる先生がいます。ぶつかった、転んだという報告だけでなく、たくさん食べていた、自慢気な顔をしていた、遊びの中で1番になれず大泣きしていた、その後どうやって機嫌が直ったのか等、子どもを見てくれている安心感と感謝で一杯です。連絡ノートは、1年で2冊目半ばで我が家の宝物です。